



<http://www.sappororo.hokkaido-c.ed.jp/>

学校通信 第9号

令和5年(2023年)11月24日発行

発行人 北海道札幌聾学校

校長 四木 定宏

TEL 011-716-2979

FAX 011-758-7617

HPはこちらです！



「安全安心な学校づくりを目指して」

教頭 柴田 和千代

暑い夏から早3か月が過ぎ、雪もちらつき始めました。今となっては、暑い日も少し恋しく感じるほど日に日に寒さが増し、体調管理が難しい季節を迎えています。10月に入り全道的にインフルエンザが猛威を振るい、学級閉鎖や学校閉鎖が相次ぎ、現在も札幌市や江別市を含む全道8地点でインフルエンザ警報が発令されています。本校においても、体調不良による欠席等がみられる状況です。新型コロナウイルスの第5類移行後、初めての冬を迎えようとしています。新型コロナ感染症をはじめインフルエンザの蔓延を防ぐためにも、コロナ対応で身に付けた「うがい」「手洗い」「換気」「マスク」「十分な栄養と睡眠」といった予防策を、各家庭や子どもたち自身が自己の状況や周りを見ながら「自己判断」「自己選択」して実践する機会と捉え、予防に努めてほしいと思います。

さて、令和5年3月に『北海道いじめ防止基本方針』が改訂されました。いくつかの改訂のポイントの中に、「いじめの積極的認知」「組織的な対応」「望ましい人間関係を構築する取組」などがあげられています。本校でも『学校いじめ防止基本方針』の下、いじめ防止に対する取組を行っています。

先日、いじめに関する学校の取組状況について、道教委の実地調査がありました。その中で、本校の取組に対して概ね達成できていると評価をいただいた一方で、より組織的な取組をするために、職員研修等で全職員がいじめに関して、さらに理解を深める必要があるとの指導を受けました。現在、本校のいじめ防止基本方針の見直

しを進めるとともに、より組織的に対応するための組織の再検討を進めています。

「いじめ」の定義は、「幼児児童生徒に対して、当該幼児児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該幼児児童生徒と一定の人的関係にある他の幼児児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった幼児児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」となっています。定義を記述すると、少々固い表現になりますが、端的に言えば「対象となった幼児児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」です。つまり、本人がいじめと感じればそれはいじめとなります。いじめは、いつでも、誰にでも起こり得ます。子どもたちに対するアンケート調査の中でも、「いやなことをされているの」と、見たことがある」ことも含めて、把握するようにしています。現在のところ、本校では、「いじめの認知」はありませんが、「嫌な思いをしたことがある」「嫌なことをされているところを見たことがある」などといった項目に、「ある」と答えた子どももいることから、学級での丁寧な聞き取りを行い、表面的なアンケートの実施とにならないよう、調査だけでは見えてこない、潜在的に潜む可能性にも目を向け、いじめの未然防止に取り組んでいます。

子どもたちの些細な変化にも目を向け、学校と家庭が両輪となって、子どもたちが安心して、のびのびと生活できるように、ご家庭のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



1 2月予定表



1 日（金）もちつき（乳相）、PTA 研修会	2 0 日（水）学級懇談（小～2 2 日）
4 日（月）朝会（中）	2 1 日（木）クリスマス会（舎）
5 日（火）二計測（幼）	2 2 日（金）クリスマス会（乳相）
7 日（木）もちつき（幼）	大掃除（小）
1 1 日（月）朝会（小）	2 5 日（月）第 2 学期終業式、
1 2 日（火）耳鼻科相談日	学級懇談（幼）
1 3 日（水）誕生会（幼）	大掃除（中）
1 8 日（月）ALT 来校（小）	2 6 日（火）冬季休業日
1 9 日（火）友和会（舎）	（幼・小～1 月 1 8 日）
2 0 日（水）クリスマス会（幼）	（中～1 月 1 4 日）
スポーツ大会（中）	2 9 日（木）学校閉庁日（～1 月 3 日）

学習発表会を終えて

今年度は 4 年ぶりに、総練習で幼児児童生徒がお互いの発表を鑑賞する機会を設けました。それぞれ、後輩の頑張りや先輩の姿に感銘を受けている姿が印象的でした。そして、久しぶりに観覧人数に制限のない学習発表会本番ではたくさんの方に来校いただき、子どもたちの輝く姿を見ていただくことができ幸いです。保護者の方からも賞賛のお声をいただき、子どもたちの何よりの励みとなります。ありがとうございました。（板垣）

進路講話

中学部では 11 月 15 日に、高等聾学校の山川先生を講師にお招きして、進路講話を開催しました。社会人として必要なマナーやルール、高等聾学校を卒業した先輩方が職場でしている工夫について学びました。生徒は、自分の将来の進路のために、今から取り組めることについて真剣に考えていました。

この後も、各学年で進路学習が続きます。生徒一人一人が、自分自身を見つめ、自己の将来や進路について考えを深めてほしいと思っています。（増谷）

令和 5 年度 第 2 学期終業式について

- 1 期 日 令和 5 年 1 2 月 2 5 日（月）
冬季休業日
幼稚園・小学部：令和 5 年 1 2 月 2 6 日（火）～令和 6 年 1 月 1 8 日（木）
中学部：令和 5 年 1 2 月 2 6 日（火）～令和 6 年 1 月 1 4 日（日）
- 2 日 程
 - (1) 幼稚園

9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0	学級指導
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0	終業式
1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 4 0	学級指導
1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 1 0	学級懇談
1 1 : 1 5	下校
 - (2) 小学部

8 : 5 0 ~ 9 : 1 0	終業式
9 : 1 5 ~ 1 0 : 0 0	学級指導
1 0 : 0 0	下校
 - (3) 中学部

1、2 校時	授 業
1 0 : 4 5 ~	終業式
1 1 : 0 0 ~ 1 1 : 3 5	掃除・学級指導
1 1 : 3 5	下校